

モモ「さくら」の花粉は正常に発芽する

福島県農業総合センター 果樹研究所 栽培科

1 部門名

果樹－モモ－栽培

2 担当者名

三田村諭、安達義輝、遠藤敦史、南春菜、渡邊善仁、増子俊明

3 要旨

モモ「さくら」は満開後 150 日頃（9 月中下旬）に収穫される極晩成品種で、食味良好で日持ち性が優れるため栽培面積が増加しているが、育成経過や品種特性は不明な点が多い。そこで、品種特性を把握するため、花粉の発芽率を調査した。採取場所及び樹齢に関わらず、「あかつき」等と同程度だったことから、「さくら」の花粉は正常に発芽していることを明らかにした。

- (1) 「さくら」の花粉の発芽率は 61～83%で、「あかつき」の 62%と概ね同程度であった（表 1）。
- (2) 「さくら」は、「あかつき」と比較して発芽日で約 2 日、開花始日で約 4 日早いことから、凍霜害の遭遇リスクは「あかつき」よりも高いと思われる（表 2）。

表 1 花粉の発芽率（2019 年度）

品種名	採取場所	樹齢	発芽率
さくら	平野	5	61%
		12	64%
	国見	5	83%
		10	72%
	湯野 1	10	75%
		13	70%
湯野 2	10	73%	
瀬上	8	61%	
ふくあかり	平野	18	57%
あかつき	平野	10	62%
まどか	平野	14	60%

注) 風船状花から採取した花粉について、10%ショ糖培地（寒天 1%）上に置き、25℃で 3 時間静置した後に調査した

表 2 「さくら」、 「あかつき」の発育経過

品種名	調査年	発芽日	開花		
			始	盛	終
さくら	2015	3/21	4/7	4/15	4/21
	2016	3/18	3/31	4/8	4/15
	2017	3/26	4/9	4/15	4/24
	2018	3/16	3/28	4/6	4/16
	2019	3/20	4/8	4/17	4/23
	平均値	3/20	4/4	4/12	4/19
あかつき	2015	3/22	4/12	4/17	4/23
	2016	3/19	4/5	4/11	4/17
	2017	3/29	4/12	4/17	4/25
	2018	3/24	4/3	4/10	4/16
	2019	3/20	4/12	4/18	4/23
	平均値	3/22	4/8	4/14	4/20

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 27 年度～令和 2 年度
- (2) 研究課題名 果樹新品種及び一般品種の栽培特性等調査

5 主な参考文献・資料

- (1) モモ「開花の早晚とその影響」農業技術体系 果樹編 第 6 巻, 2001.